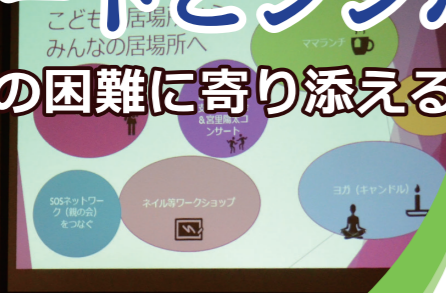


HALEたちばな開設1周年記念

コンサートとシンポジウム

～身近な人の困難に寄り添える社会に～



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

このイベントは、日本財団の助成事業「難病の子どもと家族を地域で支える取り組み」の一環として、2022年12月3日土曜日にMRTmiccダイヤモンドホールにて開催しました。小さなお子様からご年配の方まで、130名を超える皆様のご来場ありがとうございました。

コンサートは、ミュージシャン山下達郎や竹内まりやのツアーメンバーでもある、宮崎出身のサクソプレーヤー宮里陽太さんが率いる「宮里陽太Jazz Quartet」。12月ということもあって、クリスマスソングの演奏もあり、心にしみるサクソの音色に癒しの時間となりました。

講演は、ヤングケアラーの問題にも取り組んでいらっしゃる静岡きょうだい会代表の沖 侑香里さん、またシンポジウムには、医療的ケアが必要なきょうだいやお子さんがいらっしゃる方々、また在宅医療や医療型短期入所医療的ケア児を診療している医師にも参加いただきました。耳慣れない「きょうだい児」という言葉を知り、家族それぞれの立場での体験を聞いて視野が広がるとともに、家族やきょうだいへのサポートは、貧困や学習障害など違うシチュエーションでも当てはまること感じた方もたくさんいらっしゃいました。

今後も「0歳から100歳超えても病気や障がいにかかわらず住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」を目指して活動していきます。

- **コンサート** 宮里陽太Jazz Quartet
- **講演** 「きょうだい支援の必要性～当事者の声から見えてくるもの～」
〈講師〉沖 侑香里さん（静岡きょうだい会代表）
- **シンポジウム** 「地域で難病の子どもと家族を支えるケアについて真剣に考える」
〈座長〉三宅 玉恵（HALEたちばな看護師・元宮崎県立看護大学教授）
〈シンポジスト〉澤田 一美さん（はながしま診療所 副院長）・蔵本 歩さん（母親）
奈須 彩乃さん 奈須 美幸さん（きょうだい）
〈コメンテーター〉沖 侑香里さん・堤 育子（HALEたちばな施設長）

参加者の声

- ・演奏会の中で「Precious」（曲名）にとても心がふるえた。きょうだいにも大きな精神的ストレスがかかることを理解してご家族にも関わっていくことが、大切だと看護学生として新たな視野を広げることができた。（10代学生）
- ・全ての講演がそれぞれに印象的でした。ここまで集めていただいてとても学びが深まりました。すばらしい企画だったと思います。感動が沢山ありました。沖さんの話は学校などででもして欲しいです。（50代自営業）
- ・子供たちの声を聞くことができて良かった。自分の子育てを思い出し涙々です。（50代医療従事者）
- ・どの方のお話も印象に残りました。私は相談支援専門員として障がい児に関わることが多いですが、ほとんどが発達障がいの子です。その兄弟姉妹も本日の「きょうだい支援」が必要なのだと考えさせられました。（60代福祉関連従事者）
- ・兄弟のストレスはフォーカスされにくいので視野が広がるとも良い機会でした。子どもにとっては、障害あるない関係ないという言葉が身にしみました。（20代学生）



奈須 彩乃さん・奈須 美幸さん



宮崎県医療的ケアネットワーク Pono (ポノ)



休眠預金活用事業の一環として、県内の医療的ケア児家族会の皆さんや地域のサポーター（訪問看護ステーションや相談員の方々）が参加するオンラインミーティングを開催しています。この会は、月に1回程度、ZOOMを使った1時間のオンラインルームで、地域の情報やそれぞれの活動の情報を共有したり、要望などを出し合ったりと様々な意見の集約の場にもなっています。この取り組みを始めたことで、それぞれの活動をお互いを知ることができ、地域の課題も見えてきました。また、様々な立場の横の繋がりができたことで、課題に取り組むための大きな力になります。普段は、ライングループでも情報を交換し合っています。ご家族、サポーター、医療関係の方など、どなたでもご参加いただけますので、是非お問い合わせください（0985-41-8980）。



お気軽にご参加ください。

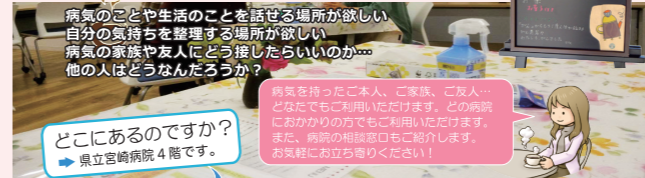
さまざまなご相談をお受けしています。

ホームホスピス宮崎では、下記の相談事業を行っています。相談会場や期日については、各相談によって異なりますので、お電話やホームページ（QRコード）でご確認いただいでご利用ください。

- **病気（がんなど）や生活のこと**
場所：県立宮崎病院

ふらっとカフェ

「ふらっとカフェ」は、どなたでも気軽にお立ち寄りいただいで、お茶を飲んだり、誰かに話を聞いてもらったり、本を読んだり…できる場所です。



カフェは、新しくなった県立宮崎病院の4階で、**毎月第2水曜日の午後1時30分～4時**にオープンしています。

【県立宮崎病院】
宮崎市北高松町5-30

- **認知症のこと（ご自分やご家族）**
場所：暮らしの保健室（宮崎市恒久）

宮崎市認知症カフェ運営支援事業

陽だまりカフェ

人生100年時代。高齢化に伴い、介護が必要な方が増え認知症の方も6人に1人と増加しています。陽だまりカフェは、気軽に参加できる語らいの場です。一緒にお茶を飲みながら話をしたり、アロマやヨガなどを楽しみながら、安心して暮らせるよう一緒に考えていきたいと思います。交流の場ですので、どなたでもお気軽にお越しください。

- 介護で困っておられる方
- 認知症に関心のある方
- 体のことや生活に不安のある方
- 地域の方…など どなたでも
- 認知症の方・ご家族・友人

日時：毎月 第2・第4 土曜日 《10時～12時》

場所：ホームホスピス宮崎「暮らしの保健室」
宮崎市恒久2丁目19-6（勝正動さんから南へ2軒目）駐車場あり
【お問合せ先】0985-53-6056 受付10時～17時

なるべく予約をお願いします。

無料
換着まで
コーヒー
菓子付

- **在宅療養や在宅介護のこと**
電話相談

宮崎市 在宅療養でんわ相談室

不安なことや誰かに聞きたいことがあったら
まずは電話で相談してみてください！



在宅療養とは、自宅で介護や医療を受けながら生活することです。現在、在宅療養をされている方、これから在宅療養を考えている方や迷っている方、そしてそのような方のご家族、ご友人など…在宅療養について誰かに聞いてみたいことがある方は、一度お電話ください。専門家が丁寧にアドバイスをいたします。

専用電話： **0985-67-5003**

受付時間は平日の10時～17時です。
なお、通話内容は記録のために録音させていただく場合があります。

あじのLeilei ohana

12月22日にクリスマス会をしました。飛び入りサンタがウクレレで演奏するクリスマスソングに合わせて歌ったり、サンタさんからプレゼントをもらったり、とっても楽しい時間を過ごしました。スタッフも、サンタクロースやトナカイ、クリスマスツリーになって、会を盛りあげました。



ホームホスピス宮崎で働く仲間を募集しています。

ホームホスピス宮崎では、医師、看護スタッフ、介護スタッフ、保育士、事務員が働いています。当法人でのお仕事にご興味がある方は、是非お問い合わせください。県外からの移住者の方も歓迎いたします！（ふるさと宮崎人材バンクに登録をしています）

《お問合せ先》 ☎ 0985-53-6056 📧 office@npo-hhm.jp

